

社会人思考力向上研修

【目的】

当研修では、**社会人基礎力**として**経済産業省**が定める能力の1つである「シンキング（考え抜く力）」の強化を目的としております。

社会人基礎力とは、職場で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力のことをいい、その内訳は「シンキング」「アクション」「チームワーク」の3つの能力に分かれます。

シンキングは考え抜く力。アクションは前に踏み出す力。チームワークは、チームで働く力です。さらにシンキングは、**問題発見力**、**計画力**、**創造力**の3つに分かれます。

そして、問題発見力（現状を分析し目的や課題を明らかにする力）と計画力（課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力）の土台となるものこそ**論理的に考える力**です。

この2つの能力はおろか、日常業務の段取り、会議での発言、ビジネス文章の作成、ビジネス上のコミュニケーションなど私たちビジネスパーソンにとって、あらゆる業務の土台になるもこそが論理的に考える力です。

一方、シンキングのもう一つの要素、「創造力」は新しい価値を生み出す力のことです。多くの方は**クリエイティブに物事を考える**ことに苦手意識を持っていますが、それはノウハウや準備、訓練が足りないに過ぎません。創造力は才能ではなく技術なのです。また創造力は、世界のトップリーダーが集まるダボス会議でAIに代替されない能力の1つとして挙げられており、社会人の基礎的な能力として以上に必要性が高まっています。

当研修では、論理的に考える力と創造的に考える力を養い、社会人基礎力として定められている「シンキング」を強化することを目的としております。



【講師】

浜田陽介

エマージェンス・ジャパン合同会社代表、法政大学卒、1976年生れ
銀行のホストコンピュータ構築を経て、ゲームディレクターを経験
現在は、人材育成コンサルタント、研修、専門学校講師を務める
2021年10月「自分の頭で考えるコツを教えてください」を上梓

社会人思考力向上研修

【カリキュラム例】

3時間のカリキュラムサンプルです。
論理的に考える力と創造的に考える、その両面の知識と技術を習得し
経済産業省が定める社会人基礎力のひとつの要素である「シンキング（考え抜く力）」を
向上させることを目的としています。
研修に要する時間やカリキュラムの構成はお打合せの上、調整させていただきます。

3H	項目	詳細
1.5h	【論理的に考え抜く力】 <ul style="list-style-type: none">・ 論理展開の基本型を習得する・ もれなくダブリなく情報を分析する・ 情報を構造化し整理する・ 問題解決の論理的アプローチを実践する	<p>論理的に考える力にとって欠かせない筋道の立て方や情報の階層の区別、自分の考えをまとめ、相手に伝わりやすい情報の構造を学ぶ。またロジックツリーを使い、原因の究明や解決策の選定を実践する</p> <p>【ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 論理展開を用いた対話・ 情報の整理と階層化・ 原因究明のロジックツリー作成
1.5h	【創造的に考え抜く力】 <ul style="list-style-type: none">・ 発想力を制限する原因を理解する・ ひらめきやすい状態の作り方・ 観察からアイデアの着想を得る方法・ 発想法でアイデアの量産を実践する	<p>自らが発想力に制限をかけていることを理解し、常識や習慣に縛られない思考で発想する訓練をした後、ひらめきやすい脳内環境を作る。また、観察からヒントを得る手法を学び、様々な発想法を使ったアイデアの出し方を習得する。</p> <p>【ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none">・ ラテラルシンキングの実践・ AEIOU法による観察・ 発想法を使ったアイデア出し